

令和2年度
補正予算（第4号）の概要

令和2年7月
広島県 呉市

一般会計補正予算（第4号）の概要

I 補正予算編成方針

新型コロナウイルス感染症拡大の防止，市民生活の安心，呉市経済の回復を目指し，本市独自の緊急対策を実施するとともに，国の補正予算を活用した感染症対策を実施する。

II 補正予算のポイント

A 感染拡大の防止

市民の生命と暮らしを守るために，新型コロナウイルスの第2波に備え，公共施設や学校において新しい生活様式を踏まえた感染拡大防止対策を行う。

B 生活に係る支援

新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により，日常生活において様々な負担が継続している中で，本市独自の新生児応援給付金の支給等を行う。

C 事業者への支援

新型コロナウイルスの第2波に備えた障害福祉・介護施設のサービス継続支援等を実施する。

また，呉市経済の回復に向け，新しい生活様式への対応を自主的に行う事業者に対して支援を行う。

D ICT環境整備の加速化

新型コロナウイルス感染症対策に伴う国の光通信回線整備の加速化を受け，本市の光通信回線整備助成を拡大して実施する。

Ⅲ 補正予算の規模

一般会計補正予算（第4号）の規模・財源内訳

総額 11億8,475万円

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳			
		国・県	臨時交付金	起債	一般財源
A 感染拡大の防止	143,700	42,200	101,500	0	0
B 生活に係る支援	111,735	12,006	99,729	0	0
C 事業者への支援	322,015	32,809	289,206	0	0
D ICT環境整備の加速化	607,300	0	193,900	413,400	0
合計	1,184,750	87,015	684,335	413,400	0

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策の全体規模

総額 268億2,578万3千円

(単位：千円)

年度	補正予算	金額	実施概要
令和元年度	既存予算	77,270	保育所等の感染拡大防止対策 コールセンター設置 等
令和2年度	予備費等	73,930	「うちクレ」の開設 消毒事業補助金 等
	5月補正予算(1号) 【専決処分】	22,596,000	特別定額給付金 子育て世帯臨時特別給付金
	5月補正予算(2号) 【臨時会】	2,686,123	PCR検査体制の整備 小規模企業者応援給付金 等
	6月補正予算(3号) 【定例会】	207,710	ひとり親世帯臨時特別給付金 抗原検査の検査キット購入
	7月補正予算(4号) 【臨時会】	1,184,750	新型コロナウイルス感染症対策 取組事業者支援給付金 新生児応援給付金 等
合計		26,825,783	

IV 補正予算の内容

A 感染拡大の防止 (143,700千円)

・ 公共施設等における感染拡大防止対策 (135,500千円)

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、公共施設及び避難所において新しい生活様式に対応した施設整備等の対策を行う。

★本庁舎等 (5,000千円：管財課)

本庁舎等で使用する消毒液の購入

○小中学校 (73,500千円：学校施設課)

非接触型体温計，フェイスシールド，
学校給食調理員に対する送風ファン付き作業服の整備 等

○高等学校 (2,500千円：呉高等学校事務局)

非接触型体温計，サーキュレーター等の整備

★図書館 (10,000千円：中央図書館)

市内の各図書館（7館）に，図書消毒機を設置（10台）

★消防署所 (21,500千円：消防総務課)

仮眠室が個室化されていない4署所について，間仕切り等を設置
（9署所は個室化済）

★避難所等 (23,000千円：危機管理課)

市が開設する全ての避難所へ間仕切りや発電機等の物資を前倒して整備 等
（大雨で開設する主要な避難所には当初予算予備費で間仕切り等を整備済）

★消防団における感染拡大防止対策 (4,000千円)

(消防総務課)

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして住民の安心と安全を守るとい
う重要な役割を担っており、全ての消防団員を対象に消防団活動における新型コロ
ナウイルス感染症拡大を防止するため、感染防止資器材の整備を行う。

○整備内容

ゴーグル，マスク

・ 感染症患者移送車の導入 (4,200千円)

(地域保健課)

新型コロナウイルスの第2波に備え、感染者や感染の疑いがある者を指定医療機
関等へ移送するための公用車（1台）を導入する。

B 生活に係る支援（111,735千円）

★新生児応援給付金（93,419千円）

（子育て支援課）

現在においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、日常生活に制限を受けるなど影響が継続している中で、国の特別定額給付金の支給対象とならなかった基準日以降に生まれた新生児に対して、呉市独自の給付金を支給する。

○対象

令和2年4月28日から令和2年12月31日までの間に出生し、最初の住民登録を呉市で行い、引き続き呉市に暮らしている子供（※）

（※）令和3年1月1日以降に出生した子供でも、母子健康手帳の出産状況欄に記載される医師の証明から遡り、4月27日時点の妊娠週数が4週を越えている子供は対象

○支給額

10万円/人（対象見込人数 約900人）

・産前・産後支援の拡充（5,220千円）

（地域保健課）

新型コロナウイルス感染症拡大防止により里帰り出産ができない妊産婦への支援や、新型コロナウイルス感染症に感染した母親が出産した場合に、必要な家事・育児サービスの利用に係る負担軽減を行う。

【里帰り出産ができない妊産婦への支援】

・産後ケア（1,260千円）

産後ショートステイ，デイケア

（拡充）里帰り出産できない妊産婦の自己負担を無料化

・育児支援サービス（2,560千円）

助産師が自宅を訪問し、沐浴や育児指導等を実施

★【母親が感染した家族への支援】

・入院中の家事・育児支援（1,400千円）

新型コロナウイルス感染症に感染した母親が出産した場合に、配偶者等が利用した家事・育児サービスの自己負担を軽減
（新生児の退院後14日間を限度，2万円以内/日）

・学校生活適応支援員派遣事業（10,096千円）

（学校安全課）

新型コロナウイルス感染症拡大防止により長期の臨時休校を実施した影響を受け、学校生活への適応が困難となった児童生徒に対する指導を援助するため、小中学校に学校生活適応支援員を派遣する。

○派遣内容

小中学校 15名

★くれトレ事業（3,000千円）

（秘書広報課）

新型コロナウイルス感染症の第2波の影響で外出自粛になった場合に備え、「君くれハート」を活用した高齢者や子供が気軽に楽しく体を動かせる軽運動を考案するとともに、自宅や介護施設、保育所などで運動不足の解消に取り組むことができるよう、動画を制作しWEB配信やDVD配布を行う。

C 事業者への支援 (322,015千円)

(ア) 事業継続に向けた支援 (46,566千円)

・就労系障害福祉サービス生産活動活性化支援事業 (6,500千円) (障害福祉課)

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている就労継続支援事業所の生産活動の再起に向けて必要となる費用を支援し、障害者の働く場及び賃金・工賃の確保を図る。

○対象

次のいずれかの要件を満たす事業所

- ・ 令和2年1月以降、1カ月の生産活動収入が前年同月比で50%以上減少している事業所
- ・ 令和2年1月以降、連続する3カ月の生産活動収入が前年同期比で30%以上減少している事業所

○対象経費

- ・ 生産活動を存続させるために必要な固定経費 (作業台の増設等)
- ・ 新たな販路拡大や生産活動への転換に係る経費 等

○補助率, 上限額

補助率：10/10, 上限額：500千円

・障害福祉・介護サービス継続支援事業 (25,800千円)

(障害福祉課・介護保険課)

障害福祉・介護サービス事業所等が、関係者と連携の下、新型コロナウイルス感染症の感染機会を減らしつつ、必要な障害福祉・介護サービスを継続して提供するために、通常のサービスの提供時では想定されない「かかり増し経費等」に対して支援を実施する。

○対象

- ・ 利用者又は職員に感染者が発生した障害福祉・介護サービス事業所等
- ・ 訪問サービスを実施する通所系サービス事業所
- ・ 感染症の拡大防止の観点から障害福祉・介護サービス事業所等の利用者の受け入れや応援職員の派遣を行った連携先の事業所 等

○対象経費

- ・ 感染者等が発生した施設の消毒・清掃費用, 衛生用品の購入費用
- ・ 事業継続に必要な人員確保のための賃金, 手当, 宿泊費 等

○補助率, 上限額

補助率：10/10, 上限額：サービス種別ごとに国が定めた金額

★農漁業者経営継続支援事業（10,000千円）

（農林水産課）

新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるため、感染拡大防止対策を行いつつ、販路開拓や事業転換のための設備導入等に取り組む農漁業者が国の経営継続補助金を活用する際、さらに呉市独自の助成を行い、事業者の取組を支援する。

○対象

国の経営継続補助金の採択を受けた市内の農漁業者（個人・法人）

○対象経費

経営継続補助金の対象となった経費の事業者負担分（全体事業費の1/4）

○補助率、上限額

- ・通常 補助率：3/20，上限額：200千円
 - ・共同申請 補助率：3/20，上限額：2,000千円
- （いずれも事業者の負担は対象経費の1/10）

★行政書士の無料相談窓口の充実（4,266千円）

（商工振興課）

新型コロナウイルス感染症により影響を受ける事業者から、国・県・市の様々な助成制度等の相談に応じるため、行政書士による無料相談窓口の開設期間を延長するとともに、各地域においても必要に応じて無料相談窓口を開設する。

○開設場所・期間

- ・市役所 本庁舎 1階（午前9時～午後4時まで，土日含む）
- ・令和2年7月31日まで → 令和3年3月31日まで

(イ) 新しい生活様式に対応する事業者への支援 (275,449千円)

★新型コロナウイルス感染症対策取組事業者支援給付金 (263,300千円)

利用者が安心して利用できるよう、新型コロナウイルス感染症対策のための新しい生活様式に対応した取組を推進するため、自主的に感染症予防対策を実施している事業者、特に経済的な影響が大きい宿泊事業者及び交通事業者に対して呉市独自の支援金を支給する。

【飲食業、理美容所、公衆浴場等】 (152,000千円：商工振興課)

○対象

広島県の「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の宣誓書を掲示し、自主的に感染症予防対策を講じる店舗

○支給額

5万円/店舗

【宿泊事業者】 (54,000千円：観光振興課)

○対象

広島県の「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」の宣誓書を掲示し、自主的に感染症予防対策を講じるホテル・旅館・簡易宿所

○支給額

宿泊施設の客室定員数×2万円

【交通事業者】 (57,300千円：交通政策課)

○対象

利用者に対する啓発に関するポスター等の掲示を行い、車内・船内等の感染症予防対策を自主的に講じるとともに、公共交通体系の維持に努める事業者

○支給額

- ・バス・乗合タクシー 15万円/台
- ・タクシー 5万円/台
- ・フェリー 50万円/隻, その他船舶 15万円/隻

・障害福祉分野における介護ロボット導入・ICT導入モデル事業 (12,149千円)

(福祉保健課)

障害福祉サービス事業所等の新型コロナウイルス感染症対策及び生産性の向上等の取組を促進するため、介護ロボットの導入や、ICT導入を行う事業所に対して、導入経費を支援する。

○対象

障害福祉サービス事業所等

○対象経費

- ・介護ロボット導入：マッスルスーツ、移動式リフト等の購入費
- ・ICT導入：音声入力支援システムの導入、Wi-Fi環境整備等に要する経費

○補助率, 上限額

- ・介護ロボット導入 補助率：10/10
障害者支援施設 上限：150万円, グループホーム：上限60万円
- ・ICT導入 補助率：10/10
障害福祉サービス事業所等 上限：100万円

D ICT環境整備の加速化（607,300千円）

・情報通信基盤整備助成事業（607,300千円）

（情報統計課）

新型コロナウイルス感染症の影響による通信需要の急増を受け、国が光通信回線整備の支援対象地域を拡大するとともに、整備目標年次を前倒しするため、本市の整備助成の当初計画を前倒しして実施する。

○対象地区

下蒲刈・郷原地区 → 市内全域